

防災・減災、県土強靱化の取り組み（概要）

◆本県農村の大半が地形の急峻な中山間地域にあり、大規模地震や集中豪雨が発生した場合に甚大な被害の恐れがあるため、**農村地域の強靱化対策を進めることが喫緊の課題**

◆災害の発生リスクの低減を図るため、**農業用施設の耐震化や長寿命化対策、農村地域の土砂災害対策を計画的に推進**

農村地域の主な災害リスク

生活環境への影響

○本県農村の大半が地形の急峻な中山間地域にあることから、大規模地震や集中豪雨が発生した場合に甚大な被害の恐れ

○農業用ため池については、万が一被災した場合には決壊による洪水被害が発生する恐れ



水路護岸の浸食



下流域に住宅がある農業用ため池

農業生産への影響

○土砂崩落や洪水被害により、農業生産が損失する恐れ



農地法面の崩落



洪水による農業被害

必要な強靱化対策

農業用ため池の地震・豪雨対策

○県内に123箇所ある農業用ため池のうち、決壊した場合に人的被害のおそれがあるため池89箇所を防災重点農業用ため池に指定

○大規模地震や集中豪雨による自然災害に備え、耐震化などの対策が重要

農道橋の耐震化対策

○緊急輸送路と接続するなど、災害時の避難や救援活動に必要な基幹農道の通行を確保するためには、農道橋の耐震化対策が重要

排水機場の長寿命化対策

○豪雨時の浸水被害を防止するためには、建設から年数が経過し老朽化が進んでいる施設の整備が重要

基幹農業水利施設の長寿命化対策

○豪雨時における排水能力の確保やかんがい用水の安定供給などの機能を適切に発揮するためには、施設の長寿命化対策が重要

農村地域の土砂災害対策

○集中豪雨等による自然災害が発生した場合に甚大な被害の恐れがある農村地域の安全・安心を確保するためには、土砂災害対策を着実に進めることが重要



八日市場排水機場（身延町）



楯無堰（甲斐市）の隧道区間

山梨県農政部の取り組み

農業用ため池の整備の加速化

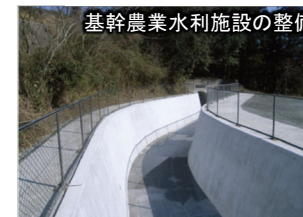
○令和2年10月に施行された特別措置法に基づき、集中的かつ計画的に防災対策を実施し、法の期限である令和12年度末までに全ての整備を完了



ため池整備

災害に強い基盤整備の推進

○農地の保全や農村地域の安全・安心な生活を確保するため、災害に強い農村づくりを推進



基幹農業水利施設の整備



農道橋の耐震化

ソフト対策による防災機能の強化

○ため池サポートセンターによる点検支援や技術指導、相談対応等により、ため池の管理体制を強化

○全ての防災重点農業用ため池で作成されているハザードマップにより地域の防災意識を向上



ため池サポートセンター開設

